

# 平成30年度 民間奨学財団等募集状況

10月26日(金)現在

※私費外国人留学生対象の奨学金や海外留学奨学金については、こちらではなく別に募集があります。

※一覧の青色は「財団等に直接応募」、黄色は「大学推薦(学内選考なし)」、色なしは「大学推薦(学内選考あり)」です。

※「大学推薦(学内選考あり)」の奨学金については、**学内選考で推薦が決定した方はすぐにあらためて財団等への応募書類を提出する必要があります。**

NO.	奨学財団名等	対象 (学年はH30.4現在)	募集要件等	金額・期間等	学生支援課 提出期限	応募方法等	学部生	院生	大学 推薦枠	給付/ 貸与/ 返還支援	他奨学金との 併給
98	公益財団法人 交通遺児育英会	学部生 大学院生	・2018年4月現在学部・大学院に在学中の学生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ・財団の学生寮あり	【学部】 月額4万・5万・6万円から選択 【大学院】 月額5万・8万・10万円から選択 ・貸与・無利息 ・標準修業年限まで  【入学一時金】 (学部1年のみ) 40万・60万・80万円から選択 ・貸与・無利息	直接応募	【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募期限 平成30年10月31日(水)	○	○	-	貸与	可
102	一般社団法人 大学女性協会東京支部 (チャレンジ奨学生)	学部3年の女子 学生	・2年以上の企業、官公庁などでの就労(アルバイトを除く)の後、大学の3年次に在籍する女子学生 ・卒業時まで本学に在籍すること ・卒業後は再び就業し、自らのステップアップのみならず広く社会に貢献すること ・経済的理由は問わない(ただし、学内選考の際には経済状況を考慮する)	年額200,000万円(給付)  1回	9月25日(火)	【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに財団の求める書類を学生支援課に提出	○ 3年 女子		-	給付	可
104	徳島県政策創造部 徳島県奨学金返還支援 制度	学部・大学院を 平成30・31年度 に卒業・修了予 定の学生	【奨学金返還支援】 次のいずれにも該当する者 ①学部・大学院に在籍し、平成30・31年度に修業年限内で卒業・修了予定の者 ②日本学生支援機構奨学金等(徳島県が認めるもの)の貸与を受けている者又は受けていた者 ③徳島県内事業所に正規職員として就職(公務員を除く)を希望する者 ④徳島県内に定住することを希望する者	①日本学生支援機構無利子奨学金借受総額の1/2(上限100万円) ②日本学生支援機構有利子奨学金借受総額の1/3(上限70万円)	直接応募	【直接応募】 申請要領等は徳島県HPからダウンロード 募集期間 平成30年8月1日(水)～12月21日(金) (消印有効)	○	○	-	返還支 援	-
105	三重県戦略企画部 三重県地域と若者の未来 を拓く学生奨学金返還支 援事業	学部・大学院を 平成30・31年度 に卒業・修了予 定の学生	【奨学金返還支援】 次のいずれにも該当する者 ①申請時に、最終学年又はその1年前の学年の在籍学生で、就職先が決まっていない者 ②三重県の指定地域への定住を希望する者 ③常勤雇用又は個人事業主等として就業予定の者(公務員は除く) ④日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 ⑤平成30年3月31日時点で35歳未満の者	在学中に借受予定の奨学金 総額の1/4(上限100万円)	直接応募	【直接応募】 申請要領等は三重県HPからダウンロード 募集期間 平成30年7月5日(木)～平成31年1月11 日(金)	○	○	-	返還支 援	-
107	一般財団法人 生涯学習開発財団 博士号取得支援事業	博士	・50歳以上で日本国内に在住している者 ・博士後期課程に在学するか、論文博士号の取得をめざし、かつ実行性の高い研究計画書を作成した者、もしくは博士論文の一部をすでに作成した者 ・日本国内の大学で博士号を取得予定の者 ・財団のホームページ及び情報誌にて、氏名・年齢・研究タイトル・写真の公開を了承する者	500,000円(給付)  1年	直接応募	【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募期限 平成30年12月14日(金)必着		○ 博士	-	給付	可

※以前に掲載している奨学金についても、提出期限の延長等内容が変更になっている場合がありますので、ご注意ください。